



2025年10月31日

各 位

会 社 名 第一稀元素化学工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 國部 洋
 (コード番号: 4082 東証プライム)
 問合せ先 取締役常務執行役員 管理本部長 大内 公夫
 TEL. (06) 6206-3311

業績予想の修正に関するお知らせ

2025年5月13日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 2026年3月期連結業績予想の修正

(1) 中間連結会計期間 (2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	株主総数に帰属する当期利益	1株当たり中間利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,000	500	100	75	3.10
今回修正予想 (B)	17,100	1,090	360	40	1.65
増減額 (B-A)	1,100	590	260	△ 35	—
増減率 (%)	6.9	118.0	260.0	△ 46.7	—
(二参考) 前年同期実績 (2025年3月期前2四半期)	17,012	1,555	16	△ 450	—

(2) 通期 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	株主総数に帰属する当期利益	1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	34,000	1,000	200	150	6.19
今回修正予想 (B)	34,000	2,400	1,200	1,000	41.26
増減額 (B-A)	0	1,400	1,000	850	—
増減率 (%)	0.0	140.0	500.0	566.7	—
(二参考) 前期実績 (2025年3月期通期)	33,641	2,262	632	792	32.64

2. 業績予想修正の理由

当中間連結会計期間において、当社グループの主要顧客である自動車業界では、米国の追加関税を見越した先行需要等により、世界の新車販売台数は堅調に推移し、当社の想定を上回りました。これに伴い、当社グループの販売数量及び売上高は、計画を上回る結果となりました。営業利益は、売上高の増加に加え、原価低減活動により、前回発表予想を上回る見通しです。また、為替相場変動により、当社におけるベトナム子会社への外貨建貸付とそれに相対する同子会社の借入にかかわる為替差損の計上等がありました。経常利益は前回発表予想を上回る見通しです。親会社株主に帰属する中間純利益は前回発表予想を下回る見通しです。

通期の連結業績予想につきましては、自動車関連製品の販売が弱含みで推移することを想定しており、下半期の販売数量及び売上高は前回発表予想を下回る見込みです。一方、利益面では、上半期の増益に加え、下半期においてはベトナム子会社の本橋物産及び原価低減の効果が寄与し、前回発表予想を上回る見通しです。また、親会社株主に帰属する当期純利益には、特別利益として投資有価証券売却益の計上を見込んでおります。

なお、中間及び期末配当の予想につきましては、変更の予定はございません。また、通期業績予想における為替レートは、1米ドル145円を前提としております。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した前提に基づいて作成したものであり、実際の業績につきましては予想数値と異なる場合があります。

以上